平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　神東塗料株式会社　　上場取引所　大
コード番号　4615　URL　http://www.shintopaint.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 玉村　隆平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当)　(氏名) 波多野　健　TEL 06-6429-8474

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,598	15.1	292	104.6	327	82.3	186	98.9
24年3月期第1四半期	4,863	0.1	142	2.4	179	△9.8	93	32.0

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　230百万円　(121.8%)　24年3月期第1四半期　104百万円　(29.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.02	―
24年3月期第1四半期	3.03	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	34,129	13,605	38.9	427.99
24年3月期	33,984	13,513	38.8	425.02

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　13,261百万円　24年3月期　13,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	4.00	4.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,700	2.3	450	47.8	470	39.7	250	57.0	8.07
通期	22,200	0.9	1,000	12.2	1,100	13.0	600	28.7	19.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	31,000,000 株	24年3月期	31,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	13,653 株	24年3月期	13,653 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	30,986,347 株	24年3月期1Q	30,987,326 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・ 2

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 3
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・ 3

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・ 3
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・ 3
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・ 3

３．四半期連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(2)　四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・ 6
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・ 7
(4)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・ 8

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金再開による自動車販売の好調もあり、緩やかに持ち直しつつある一方で、欧州債務危機による金融不安や米国・中国経済の減速などにより、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましてはこうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業の展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は5,598百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。損益面では、営業利益は292百万円（前年同四半期比104.6%増）、経常利益は327百万円（前年同四半期比82.3%増）、四半期純利益は186百万円（前年同四半期比98.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料は耐震補強工事や医療施設等施設整備費補助金制度継続や戸建着工の緩やかな回復などに支えられ、堅調に推移し、売上は増加いたしました。

工業用電着塗料は自動車向けや電気機械、プレハブ住宅及び鋼製家具向けなどが堅調に推移しているものの、一部ユーザーの仕様変更による出荷量の減少などにより、売上はほぼ前年並みとなりました。

粉体塗料は鋼製家具向けが堅調に推移するとともに、主力ユーザーの鋳鉄管向けも好調を維持しました。また、家電メーカーのエアコン向けも出荷量が順調に伸び、売上は増加いたしました。

工業用塗料は、主力の建設機械・形鋼・金属製品等主力ユーザーの生産が堅調に推移するとともに、新規開発ユーザーの売上拡大やスポット受注による出荷量の増加により、売上は増加いたしました。

建築塗料は、西日本での指名物件による出荷量の増加と九州地区での主力ユーザー向けの出荷が堅調に推移し、売上は増加いたしました。

防食塗料は公共分野で新設橋梁向けの出荷量が増加いたしましたが、昨年、好調だった耐侯性表面処理剤が低調となり、売上はほぼ前年並みとなりました。

道路施設用塗料は主力のカラー舗装材、すべり止め材及び区画線の溶融材が堅調に推移いたしました。アスファルトの部分補修が主体の段差修正材についてはアスファルトでの打ち替えが増えているため減少傾向にあるものの、全体としましては売上は増加いたしました。

軌道材料製品については、道床安定剤及びスラブ補修材が東日本での主力ユーザー向けが堅調に推移するとともに西日本では主力ユーザー向けに可変パッドの出荷が堅調に推移し、売上は増加いたしました。

自動車用塗料は、昨年後半より、自動車メーカーの生産が回復基調に入り、出荷量が堅調に推移し、売上は大幅に増加いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は5,112百万円、セグメント利益は313百万円となりました。
（化成品事業）
受託生産している、化成品事業の売上高は486百万円、セグメント利益は13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）
当第１四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ142百万円増加し、現金及び預金が45百万円減少したこと等により34,129百万円（前連結会計年度末比144百万円増）となりました。
（負債）
当第１四半期連結会計期間末における負債は、支払手形及び買掛金が178百万円、短期借入金が191百万円増加し、未払法人税等が228百万円減少したこと等により20,524百万円（前連結会計年度末比52百万円増）となりました。
（純資産）
当第１四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が62百万円、為替換算調整勘定が34百万円増加したこと等により13,605百万円（前連結会計年度末比91百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期(平成24年４月１日～平成25年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算
当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,308	1,263
受取手形及び売掛金	8,125	8,268
商品及び製品	1,910	1,872
原材料及び貯蔵品	623	650
その他	292	326
貸倒引当金	△35	△37
流動資産合計	12,223	12,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,522	2,487
機械装置及び運搬具（純額）	589	634
土地	16,456	16,456
その他（純額）	199	200
有形固定資産合計	19,768	19,779
無形固定資産	424	413
投資その他の資産		
投資有価証券	928	953
その他	668	668
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	1,568	1,593
固定資産合計	21,761	21,785
資産合計	33,984	34,129
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,131	7,310
短期借入金	3,319	3,511
未払法人税等	366	137
賞与引当金	200	97
役員賞与引当金	－	3
その他	845	864
流動負債合計	11,863	11,924
固定負債		
長期借入金	2,222	2,197
再評価に係る繰延税金負債	4,557	4,557
退職給付引当金	1,170	1,186
役員退職慰労引当金	11	6
負ののれん	3	1
その他	642	650
固定負債合計	8,608	8,599
負債合計	20,471	20,524

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	3,152	3,214
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,989	6,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△3
土地再評価差額金	7,282	7,282
為替換算調整勘定	△104	△70
その他の包括利益累計額合計	7,179	7,209
少数株主持分	343	343
純資産合計	13,513	13,605
負債純資産合計	33,984	34,129

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	4,863	5,598
売上原価	3,760	4,345
売上総利益	1,102	1,253
販売費及び一般管理費		
発送費	126	141
広告宣伝費及び販売促進費	22	24
従業員給料及び手当	258	251
賞与引当金繰入額	43	43
退職給付費用	60	36
減価償却費	39	37
試験研究費	44	41
その他	364	384
販売費及び一般管理費合計	959	961
営業利益	142	292
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	8
受取賃貸料	8	7
持分法による投資利益	31	38
その他	7	1
営業外収益合計	55	56
営業外費用		
支払利息	15	7
投資有価証券評価損	―	8
その他	3	4
営業外費用合計	18	21
経常利益	179	327
特別損失		
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	178	325
法人税等	76	124
少数株主損益調整前四半期純利益	101	201
少数株主利益	7	14
四半期純利益	93	186
少数株主利益	7	14
少数株主損益調整前四半期純利益	101	201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	6	34
その他の包括利益合計	2	29
四半期包括利益	104	230
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	96	215
少数株主に係る四半期包括利益	7	14

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	4,414	448	4,863	4,863
セグメント利益	175	4	179	179

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利　　益	金　　額
報告セグメント計	179
四半期連結損益計算書の経常利益	179

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	5,112	486	5,598	5,598
セグメント利益又は損失（△）	313	13	327	327

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利　　益	金　　額
報告セグメント計	327
四半期連結損益計算書の経常利益	327

3　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。